

# 君のコン 今日も視界良好

vol.037

## 🔍 今こそワンマン経営を 中小企業診断士 長尾 康行

皆さん、こんにちは。フラッグシップ経営代表、中小企業診断士の長尾です。新型コロナウイルス感染拡大の影響で倒産件数が増えてきました。倒産件数の内訳は宿泊業 22 件、飲食業 15 件、アパレル業 10 件となっており、外出自粛による消費の減少が大きく影響を与えていることが推察されます。1 日も早くこの事態が終息し、倒産件数が減少する事を祈るばかりです。

そして、何とか持ちこたえている経営者やオーナーにおかれましては強いリーダーシップを発揮しなければなりません。個人的には今こそワンマン経営を貫く時ではないかと考えています。ワンマン経営というと一般的にはネガティブなイメージがあるかと思いますが、ここでいうワンマン経営はそうではありません。私が思うワンマン経営とは全ての責任を自分が背負って会社や従業員の生活を守るために迅速に意思決定をし、行動に移すという事です。何でも会議で決める民主主義的な経営は時間がかかりますし、思い切った判断を行うのが難しくなります。今は非常事態なので時間をかけずに思い切った判断をしなければなりません。意思決定が遅れば遅れるほど状況は悪化します。そして、“何のための意思決定”かという事は常に自問しましょう。意思決定は日常の些細な事から将来を左右する意思決定までそのレベルは様々ですが、今求められている意思決定は急激な外部環境の変化に対応するための意思決定です。

どの会社も業績や資金繰りが急激に悪化する可能性がありますので、外部環境に注視しながら最適解を見つけていきましょう。合議制や民主主義的な経営、相手の顔色を伺うことも場合によっては必要ですが、今は強烈なリーダーシップが必要です。独裁という意味ではなくワンマン経営の良さを存分に発揮していただき、この厳しい環境に立ち向かっていきましょう。



## 🔍 在宅勤務で感じたこと 中小企業診断士 木戸 貴也

こんにちは、中小企業診断士の木戸です。在宅勤務を始めて約3週間が経過しました。私はアポイントが無い日を中心に週3日程の在宅勤務を行っています。出社日は時差出勤で普段より30分程早く出社したりして、少しでも混雑を避けるようにしています。

在宅勤務で感じメリットは、①家庭の事情に合わせて柔軟な働き方ができる（私の場合、妻が出産を控えており、今後の育児等を考えると大きなメリット）、②通勤時間が無い、③仕事＝労働時間でなく、仕事＝成果が明確となることです。

デメリットは、①気持ちの切り替えが難しく、息抜きが出来ずに精神的疲労が大きい、②成果での評価が難しい業務の評価方法が不明確、③勤務時間の管理が難しい（家庭環境により働ける時間が限られる又は長時間労働となる）、④社内での軽微なコミュニケーションが難しい、（些細な相談やアイデアに詰まった時など話し相手がいない）、⑤運動不足になりがちです。

行っている対応策は、①1日の業務計画を自分で立てて管理する、②電話やメール、LINE等SNSには直ぐに対応できるようにする、③紙でなくデジタルで資料管理し、情報漏洩には十二分に気を付ける（当社はGoogleドライブ使用）、④仕事中を意識するために職場と同じBGMをかける⑤ゴミ出し、郵便確認、家事等で意識的に体を動かすことです。いつまで続くかわからない緊急事態宣言や自粛要請の中で、自分自身や家族など周りの人達を守りながら、少しでも生産性や快適さを高めるための工夫を考えていきたいと思っています。



## 🔍 新型コロナウイルス対策 事務担当 松野あやか

こんにちは、事務員の松野です。自社では在宅ワークが始まり、出勤時には手洗い、うがいはもちろんのこと換気や消毒をこまめに行っています。自分はならないだろうと思っていてもどこで感染するかわからないし、常に危機感を持って生活を送っています。自分は、休日は家にいることがほとんどなくアウトドアが好きですが、コロナが出始めてから家にいる時間が多くなって不安が大きくなりますが、今は我慢強く耐えよう、止まない雨はないと信じています。今は、「おうち時間」で資格の勉強やPCのスキルアップ、家でできる運動や筋トレなどを行っています。



## 🔍 Udemyについて 事務担当 松野あやか

Udemyは自分が学習したいトピックを選び、動画で学ぶことができるサービスです。会社や、在宅ワーク中、スマホでも視聴可能です。私は、会社からはイラストレーターを、自分ではエクセル、Googleアナリティクス、決算書の読み方を選択しました。エクセル講座を受講してから、実際の業務でも活用できています。具体的には、ショートカットキーの使用で無駄な時間が無くなり以前よりも効率良く業務に取り組んでいると思います。それから、自分が知らなかったショートカットキーを事務所で話すと、話が盛り上がりコミュニケーションも取ることができ、とても嬉しいです。



発行元：株式会社フラッグシップ経営 経営革新等認定支援機関

〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1-8-2 三晃ビル2階

TEL：0120-34-8776

FAX：06-7635-8214

MAIL：info@flagship-keiei.co.jp

URL：www.flagship-keiei.co.jp

株式会社フラッグシップ経営 Facebook ページ  
👍 いいね! お待ちしております。株式会社フラッグシップ経営 Twitter  
@flagship\_keiei にて随時情報発信中!